

2020年度 特定演習

教 員 名	落合 孝彦
演 習 テ ー マ	<p>本演習では、「わが国上場企業の収益性：低収益の原因とその改善策に向けて」をテーマに授業を行います。</p> <p>昨今のわが国企業の総資産利益率（ROA）は国際比較の観点から見ても低い水準にあります。これを利益率（ROS）と回転率（TOA）に2指標分解すると、前者の水準がROA低迷の主因であることが分かります。</p> <p>この低ROSを出現させる原因を明らかにするため、それを改善する方策の検討が進められ、提唱されるようになってきてはいるものの、原因の究明・改善の方法が十分に検討しつくされたわけではありません。</p> <p>授業では、この点を綿密に検討した報告書をベースに、他の論文・レポートの精読や議論を通して、低収益の原因および改善策の再検討を行います。</p>
演 習 内 容 ・ 方 法 等	<p>●授業スケジュール</p> <p>第1回：概要説明と履修者の論文テーマについて</p> <p>第2回以降：資料の精読 / 質疑応答 / 報告</p> <p>○資料は別途配布する。</p> <p>○必要に応じて講義形式の授業も行う。</p> <p>○この授業は論文指導の前段階でもあるため、論文作成の方法等についても説明・指導する。</p>